

# ハードウェア 資産管理 7

## ベストプラクティス

ハードウェア資産管理のベストプラクティスを成功させるためのトップ秘訣

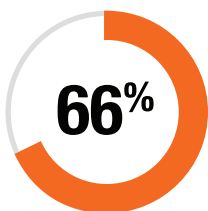
分散



50%の組織が12種類以上の検出ツールを所有している<sup>1</sup>

**ベストプラクティス:** データセットを比較し正規化させ、自動化されたプロセスで突合することで一貫性のある単一の情報を得られます

精度



66%のIT管理者が正確な組織のIT資産記録を持っていない<sup>2</sup>

**ベストプラクティス:** 複雑さを軽減し、追跡に役立つものを定義する

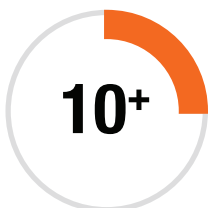
所有権



30%のIT資産は「ゴースト」資産である—資産が行方不明また紛失<sup>3</sup>

**ベストプラクティス:** 資産が誰に所有されているかを把握し、説明責任とコンプライアンスを確実にする

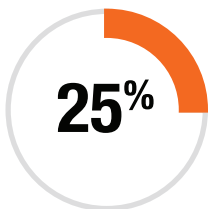
名前付け規約



組織はデータ精度に関する問題を解決するために週10時間費やしている<sup>4</sup>

**ベストプラクティス:** 一貫性のある名前付け規約を使用し、ハードウェア資産が特定できるようにし、正規化プロセスを実施する

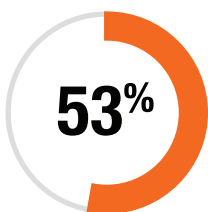
パフォーマンス  
メトリックス



わずか25%の企業がITAMプログラムで得られる価値に満足する<sup>5</sup>

**ベストプラクティス:** 特定のビジネス目標にITAMへの投資の価値が明確に表すビジネスケースを定義する

主要な  
プロセス領域



53%のデータ損失やシステムダウンタイムは、ハードウェア障害が原因である<sup>6</sup>

**ベストプラクティス:** ライフサイクル全体を通してプロセスとポリシーでハードウェアを管理する

ステークホルダー



IT部、経理部、事業関連部、設備管理部を含め、ハードウェア資産の管理責任が複数の部門に存在している<sup>7</sup>

**ベストプラクティス:** 部門間に横断して連携をとり、リスク、コスト、価値を特定する

[IVANTI.CO.JP/PRODUCTS/ASSET-MANAGER](https://www.ivanti.co.jp/products/asset-manager)でベストプラクティスを開始しましょう